

〈学校目標〉 未来を切り拓く確かな学力、豊かな人間性、健康・体力を育み、郷土愛を醸成する

切磋琢磨

久米島町立
久米島西中学校
学校だより



http://www.kumenishi-c.ed.jp/
第33号 令和4年2月18日

生徒会役員決意

生徒会役員の決定を前号に続き掲載します。第16期役員の誠実さが表れています。久米島西中プライドを引き継ぎ、常に「威風堂々」と振る舞い、友と「切磋琢磨」しながら、社会に貢献できる人になって下さい。SDGsも実践して下さい。

第16期生徒会副会長・会計の決意

私が16期生徒会副会長として頑張りたいことは、会長のサポートをしながら、色々な行事の準備など、様々な生徒会の仕事を積極的にこなしていくことです。
生徒会副会長 小野 覇空真

私は、第16期生徒会会計として、1つ1つのことに責任を持って行動できるようにしたいです。また、責任的な部分が欠けているので、これから私は、全てに責任を持って行動できるように頑張りたいです。
生徒会会計 田中 羽風

第16期各専門委員長・副委員長の決意

《生活委員会》

私が第16期生徒会役員として頑張りたいことは、委員長のサポートをすることです。もし、委員長が困っているときは、手助けをしてあげたり、委員長とみんなをまとめていきたいです。これから色々な事があると思いますが、生活委員会の一員として頑張ります。
副委員長 安里 渉利

《整美委員会》

私が整美副委員長になって頑張りたいことは、2つあります。1つ目は、委員長を支える必要だと思います。そのために、委員長が困っていたらすぐに助けることが必要だと思います。2つ目は、委員長が休んだ時は、委員長の代わりにみんなをまとめることです。
副委員長 上里 武史

《学習委員会》

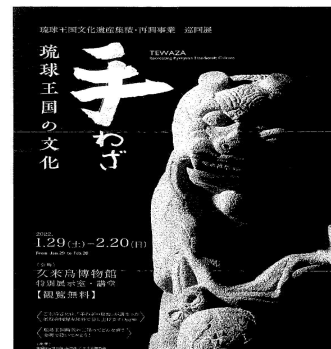
私は、他の委員長と比べて、副委員長を経験しなくて、まだやり方などが分からなくて不安もありますが、副委員長と協力して学習委員会のみんなをまとめ、色々な行事の活動を頑張りたいです。
委員長 國吉 愛瑠

《保健・給食委員会》

私は、保健・給食委員会の副委員長になら、給食室の開閉、キーパー作りなど、委員会に責任を持ち、皆をまとめていけるように頑張りたいです。今のご時世、コロナやインフルエンザなどの病気が広がって、前よりも消毒などより厳しくなっています。気を引き締めて、1年間委員会仕事を頑張りたいです。
副委員長(給) 本永 裕貴

琉球王国の文化 手わざ

「琉球王国文化遺産集積・再興事業」巡回展 琉球王国の文化『手わざ』が1月29日(土)～2月20日(日)の期間で開催されている。久米島の遺産も展示されています。当時の職人の業・技に感動しました。皆さんも是非、久米島博物館を訪れてみて下さい。早速、見学しての感想が届きましたので紹介します。



1番印象に残った展示品は、鬼瓦とシーサーです。パンフレットで見たものとは迫力が圧倒的に違い、本物を見ると忘れられない鬼瓦とシーサーでした。シーサーは、普通の物と形が違い、独特な特徴を持っていたように思えます。口はどちらにも閉じていて、変わっているけど見て飽きない展示品だと思いましたが、今回展示してあった物は、ほとんど再現品でしたが、これを昔は機械も何もない人が作っていたと考えると、とても凄い精神力だなと思い感心しました。とても学びになって、また、この様なものには行きたいと思いました。

3年1組 吉濱 瑠華

「手わざ」展を見て、新しく知ったこと、驚いたことがたくさんあります。1つ目は、「手わざ」には「絵画」「木彫」「石彫」「漆芸」「陶芸」「染織」「金工」「三線」の8つの種類があることです。2つ目は、久米島は沖縄の文化に深いつながりがあることです。例えば「手わざ」のポスターに載っている『玉陵石獅子』の石が久米島の安山岩であることなどです。3つ目は、実際に間近で見ると、写真で見るとよりも更に模様の細かさ、丁寧さを改めて知ったことです。4つ目は、「手わざ」に直接関係しませんが、展示されていた年表を見て、初めて知ったことです。琉球王国にペリが来た1年後、もう1度来たことがあったそうです。そして、その2度目のときに、琉球王国と「琉米修好条約」を結んでいたと書いてありました。ペリが来たことは知っていましたが、条約を結んでいたことは知らなかったもので、とても驚きました。今回、「手わざ」展を見学して、学ぶ事がたくさんあったので、とても面白かったです。これからも、沖縄や久米島の歴史、文化を学んでいきたいです。

3年1組 新垣ひいろ

